

# デーヴォ ガイド



**2024.3.4-10**

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II Peter 3:18

## L T G ガイド

- ①お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。(2~3つ)
- ②1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③礼拝メッセージの分かち合いをします。  
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディボーションの分かち合い(なるべく短く)
- ④預言の祈り(主の御心を宣言して祈り)をします。

## セル ガイド

- ①祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様があがめます。
- ②互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ディボーションの分かち合いをします。
- ④セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

## 家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族でいいのです。

- ①この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと?
- ②この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか?(または誉めたいですか?)1つだけ。
- ③聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか?
- ④互いの必要のために祈りましょう。

## 礼拝メッセージフィードバック

<今日の聖書箇所は…>

①神のみこころは?(信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど)

②どんな思いになりましたか?(感情や願いなど)

③生き方にどう適用しますか?(あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか?)

④この世にあって何を実践しますか?

## 4日 月曜

### 詩篇

44:9 それなのにあなたは私たちを退け卑しめられました。あなたはもはや私たちの軍勢とともに出陣なさいません。

44:10 あなたは私たちを敵から退かせ私たちを憎む者どもは思うままに略奪しました。

44:11 あなたは私たちを餌食となる羊のようにし国々の間に散らされました。

44:12 ご自分の民を安く売り渡しその代価で何の利益も得ませんでした。

44:13 あなたは私たちを隣人のそしりの的とし周りの者の嘲りとし笑いぐさとされます。

44:14 私たちを国々の間で物笑いの種としもろるの民の間で笑いものとされるのです。

44:15 私の前には絶えず辱めがあり恥が私の顔をおおってしまいました。

44:16 それはそしる者とのしる者の声のゆえ敵と復讐する者のゆえでした。

44:17 これらすべてが私たちを襲いました。しかし私たちはあなたを忘れずあなたの契約を無にしませんでした。

44:18 私たちの心はたじろがず私たちの歩みはあなたの道からそれませんでした。

44:19 あなたはジャッカルに住みかたで私たちを砕き死の陰で私たちをおおわれたのです。

44:20 もし私たちが自分たちの神の御名を忘れほかの神に向かって手を伸べ広げたなら

44:21 神はそれを探り出されないでしょうか。神こそ心の秘密を知っておられるからです。

44:22 あなたのために私たちは休みなく殺され屠られる羊と見なされています。

44:23 起きてください。主よなぜ眠っておられるのですか。目を覚ましてください。いつまでも拒まないでください。



44:24 なぜ御顔を隠されるのですか。私たちの苦しみと虐げをお忘れになるのですか。

44:25 私たちのたましいはちりに伏し私たちの腹は地についています。

44:26 立ち上がって私たちをお助けください。御恵みのゆえに私たちを贖い出してください。

詩人は神の手が遠く感じているようです。私たちにも同じようなことがあるでしょう。その中で、「あなたの道からそれませんでした。」という自分自身の姿が、主に求めることのより所になるのです。自分自身に罪があるなら、私たちの信仰は弱くなってしまうのです。主の助けを待ち望む者は、主の御心を行いましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## 5日 火曜

### 詩篇

<45> 指揮者のために。「ゆりの花」の調べにのせて。コラ人による。マスキール。愛の歌。

45:1 すばらしいことばで私の心は沸き立っている。王のために私が作った詩を私は歌おう。私の舌は巧みな書記の筆。

45:2 あなたは人の子らにまさって美しい。あなたの唇からは優しさが流れ出る。神がとこしえにあなたを祝福しておられるからだ。

45:3 勇士よあなたの剣を腰に帯びよ。あなたの威厳とあなたの威光を。

45:4 あなたの威光は勝利のうちに進み行け。真理と柔和と義のゆえにあなたの右の手はあなたに教えよ。恐るべきわざを。

45:5 あなたの矢は鋭い。国々の民はあなたのもとに倒れ王の敵は氣を失う。

45:6 神よあなたの王座は世々限りなくあなたの王国の杖は公平の杖。

45:7 あなたは義を愛し悪を憎む。それゆえ神よあなたの神は喜びの油をあなたに注がれた。あなたに並ぶだれにもまして。

45:8 あなたの服はみな没薬アロエシナモンの香りを放ち象牙の宮殿に流れる弦の調べはあなたを喜ばせた。

45:9 あなたの貴婦人たちの中には諸国の王の娘らもいて王妃はあなたの右に立つ。オフィルの金を身に着けて。

45:10 娘よ聞け。心して耳を傾けよ。あなたの民とあなたの父の家を忘れよ。

45:11 そうすれば王はあなたの美しさを慕うだろう。彼こそあなたの主。彼の前にひれ伏せ。



45:12 娘ツロは贈り物を携え民のうちの富む者もあなたの好意を求めて来る。

45:13 王の娘は奥にいて栄華を極めその衣には黄金が織り合わされている。

45:14 彼女はあや織物をまとい王の前に導かれる。おとめたちが彼女の後に付き従い彼女はあなたのもとに連れて来られる。

45:15 喜びと楽しみをもって彼女たちは導かれ王の宮殿に入っていく。

45:16 あなたの息子らがあなたの父祖に代わりあなたは彼らを全地の君主に任じる。

45:17 私はあなたの名を代々にわたって呼び求めよう。それゆえ国々の民は世々限りなくあなたをほめたたえよう

主のすばらしさをこのように歌うなら、私たちの心と人生は豊かになることでしょう。また確信が強くなり、勇気を持った正しい決断ができるようになるでしょう。

ここにはツロすなわち異邦の民も本当の神を慕う姿が表わされています。私たちが主を喜ぶなら、多くの未信者も主をほめたたえるでしょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## ➤ 6日 水曜

### 詩篇



つも響かせましょう。

<46> 指揮者のために。コラ人による。アラモテの調べにのせて。歌。

46:1 神はわれらの避け所また力。苦しむときそこにある強き助け。

46:2 それゆえわれらは恐れぬ。たとえ地が変わり山々が揺れ海のただ中に移るとも。

46:3 たとえその水が立ち騒ぎ泡立ってもその水かさが増し山々が揺れ動いても。セラ

46:4 川がある。その豊かな流れは神の都を喜ばせる。いと高き方のおられるその聖なる所を。

46:5 神はそのただ中におられその都は揺るがない。神は朝明けまでにこれを助けられる。

46:6 国々は立ち騒ぎ諸方の王国は揺らぐ。神が御声を発せられると地は溶ける。

46:7 万軍の【主】はわれらとともにおられる。ヤコブの神はわれらの砦である。セラ

46:8 来て見よ。【主】のみわざを。主は地で恐るべきことをなされた。

46:9 主は地の果てまでも戦いをやめさせる。弓をへし折り槍を断ち切り戦車を火で焼かれる。

46:10 「やめよ。知れ。わたしこそ神。わたしは国々の間であがめられ地の上であがめられる。」

46:11 万軍の【主】はわれらとともにおられる。ヤコブの神はわれらの砦である。セラ

「神は…避け所、また力」であるとは、歴史的にイスラエルをみれば分ります。またそれは個人個人の証しによるものでもあります。この聖句からルターはすばらしい賛美歌をつくりました。そして多くの人々が励ましを受けています。この歌を心にい

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## 7日 木曜

### 詩篇

<47> 指揮者のために。コラ人による。賛歌。

47: 《三版では存在した本節を削除し、前節に合流。cf.ESV etc...。組版の際に本節が組み込まれないように注意すること》

47:1 すべての国々の民よ手をたたけ。喜びの声をもって神に大声で叫べ。

47:2 まことにいと高き方【主】は恐るべき方。全地を治める大いなる王。

47:3 国々の民を私たちのもとにもろもろの国民を私たちの足もとに従わせられる。

47:4 主は私たちのために選んでくださる。私たちの受け継ぐ地を。主が愛されるヤコブの誉れを。セラ

47:5 神は上られる。喜びの叫びの中を。

【主】は行かれる。角笛の音の中を。

47:6 ほめ歌を歌え。神にほめ歌を歌え。ほめ歌を歌え。私たちの王にほめ歌を歌え。

47:7 まことに神は全地の王。ことばの限りほめ歌を歌え。

47:8 神は国々を統べ治めておられる。神はその聖なる王座に着いておられる。

47:9 国々の民の高貴な者たちは集められた。アブラハムの神の民として。まことに地の盾は神のもの。神は大いにあがめられる方。

ヨシャパテ王の時代に、アモン人、モアブ人、エドム人がイスラエルを攻めましたが、王は全国に飢食を命じ祈ったので、奇跡的な大勝利を得ました。これはそのときの歌で、主の偉大な力と権威を歌っています。このように主の偉大な出来事を讃えるのは重要なことで、私たちの信仰が正しい基盤に立つことができるのです。

しかし、この世の中を見ると、主の権威があまり



感じられないという人もあるかもしれません。それはまだ主の終りの日がきていないから、すなわちまだ最終的なさばきが行われていないからです。主は忍耐深くあられるのです。

主の最終的なさばきがなされない今の世ですから、私たちの目には苦しみや悲しみが解決しない…と思われそうですが、中でも主は信じる者には最終的には勝利を与えてくださるのです。

この歌は歴史的な賛美であるとともに、「神は国々を統べ治めておられる。」というように、実は終末的な預言の歌でもあるのです。私たちは地上では旅人・寄留者であり、本当に目指すものは天の御国であることを分らせるために、主は今の世の苦しみをも与えてくださいます。

天の喜びを常に忘れないうで、この世の苦難をも主とともに乗り越えてゆきましょう。主は私たちに責任と愛をもって背負ってくださるのですから。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



## ➤ 8日 金曜

### 詩篇

<48> 歌。コラ人の賛歌。

48:1 【主】は大いなる方。大いにほめたたえられるべき方。主の聖なる山私たちの神の都で。

48:2 高嶺の麗しさは全地の喜び。北の端なるシオンの山は大王の都。

48:3 神はその都の宮殿でご自分を砦として示された。

48:4 見よ王たちは集ってともどもにやって来た。

48:5 彼らは見ると驚きおじ惑い慌てた。

48:6 その場で震えが彼らをとらえた。子を産むときのような激しい痛みが。

48:7 東風によってあなたはタルシシュの船を砕かれる。

48:8 私たちは聞いたとおりを見た。万軍の【主】の都私たちの神の都で。神は都をとしえに堅く立てられる。セラ

48:9 神よ私たちはあなたの宮の中であなたの恵みを思いました。

48:10 神よあなたの御名と同じくあなたの誉れは地の果てにまで及んでいます。あなたの右の手は義に満ちています。

48:11 あなたのさばきのゆえにシオンの山が喜びユダの娘たちが楽しめますように。

48:12 シオンを巡りその周りを歩け。その塔を数えよ。

48:13 その城壁に心を留めよ。その宮殿を巡り歩け。後の時代に語り伝えるために。

48:14 この方こそまさしく神。世々限りなくわれらの神。神は死を越えて私たちを導かれる。



この歌も 47 編と同じく、敵からの救いを歌っています。セナケリブ来襲であるという説と 47 節に表わされる連合国の来襲という説がありますが、いずれにしても主の偉大な力に信頼する信仰が表されています。

その中でも「タルシシュの船を打ち砕かれる」というように、その史実的表現は具体的です。私たちが主のみわざを思うとき、感謝するとき、また証しするときは具体的であることが、確信につながるものですから、そうしましょう。

主の「恵みを思い巡らし」しましょう。「後の時代に語り伝えるために。」

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



<49> 指揮者のために。コラ人による。賛歌。

49:1 すべて国々の民よこれを聞け。すべて世に住む者よ耳を傾けよ。

49:2 低い者も高い者も富む者も貧しい者もともどもに。

49:3 私の口は知恵を語り私の心は英知を告げる。

49:4 私はたとえ話に耳を傾け豎琴に合わせて謎を解き明かそう。

49:5 なぜ私はわざわいの日々を恐れなければならないのか。私のかかとを狙う者の悪意が私を取り囲むときに。

49:6 彼らは自分の財産に抛り頼み豊かな富を誇っている。

49:7 兄弟さえも人は贖い出すことができない。自分の身代金を神に払うことはできない。

49:8 たましいの贖いの代価は高く永久にあきらめなくてはならない。

49:9 人はいつまでも生きられるだろうか。墓を見ないでいられるだろうか。

49:10 彼は見る。知恵のある者たちが死に愚かな者浅はかな者も等しく滅び自分の財産を他人に残すのを。

49:11 彼らの心の中ではその家は永遠で住まいは代々に及ぶ。彼らは土地に自分たちの名をつける。

49:12 しかし人は栄華のうちにとどまれない。人は滅び失せる獣に等しい。

富に関連して、神様を讃える歌です。この世では、「低い者も、高い者も、富む者も、貧しい者も」いて、不公平のように思いますが、みな「ともども

に」「耳を傾け」るべきことであると、詩人は言っています。

どんなに富んでいても「おのれの財産に信頼する」ことは無力です。一番欲しいものは財産では手に入らないからです。それは人生そのものであり、命です。「人は自分の兄弟をも買い戻すことはできない。」とあるとおりです。また「自分の身のしろ金を神に払うことはできない。」とあるとおり、お金で神に赦されることはないのです。

では何が重要かという、「・・・たましいの贖いしろは、高価であり、永久にあきらめなくてはならない。・・・」のようですが、それをイエス様が贖いしろを差し出してくださいました。言うまでもなく、主御自身の命です。

富んでいる者もいつ状況が変わるか分かりません。乏しさを感じていても、本当の豊かさは財産にはないことを知りましょう。そして、絶対にお金では買えない主の救いと守りがあることに感謝しましょう。主からいつも幸いをいただきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



49:13 これが愚か者の道。彼らに従う者もその口のことばを喜ぶ。セラ

49:14 彼らは羊のようによみに定められ死が彼らの羊飼いとなる。朝には直ぐな者たちが彼らを支配する。彼らの形はなくなりよみがその住む所となる。

49:15 しかし神は私のたましいを贖い出しよみの手から私を奪い返してくださる。セラ

49:16 恐れるな。人が富を得てもその人の家の栄誉が増し加わっても。

49:17 人は死ぬとき何一つ持って行くことはできずその栄誉もその人を追って下ることはない。

49:18 たとえ人が自分自身を生きている間に祝福できてもあなたには物事がうまく行っていると人々があなたをほめたたえても。

49:19 そのたましいは代々の先祖のところに行く。そこでは永久に光を見ることはない。

49:20 人は栄華のうちにあっても悟ることがなければ滅び失せる獣に等しい。

「死が彼らの羊飼いとなる」という彼らとは、財産に望みを置く人々のことです。財産があるのがいけないというのではなく、はかないものに望みを置いて安心してしまい、主の恵を受け損なっているなら、それが問題なのです。

富む者も乏しい者も、その中間の者も（これが一番多いでしょう）16節以降を味わいつつ、日ごとの糧を与えてくださいと、謙遜に祈りつつ、主の御心にかなった財の用い方をしましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

